令和5年度対ブラジル国草の根文化無償資金協力

「裏千家ブラジルセンター『伯栄庵』 畳入替計画 | の供与式実施

在サンパウロ日本国総領事館

1月19日(日)、「裏千家ブラジルセンター『伯栄庵』畳入替計画」に係る我が国の草の根文化無償資金協力の供与式を、同センターの畳開き兼初点式の機をとらえ、伯栄庵の所在するブラジル日本文化福祉協会(文協)にて実施しました。

式典には、清水在サンパウロ日本国総領事、小室同首席領事をはじめ、西尾ロベルト文協会長代理、山下リジアブラジル日本移民史料館館長他、約160名が出席しました。

清水総領事からは、裏千家ブラジルセンターの70年間にわたる日本文化の普及活動や 当地での茶の湯の継承に係る活躍への感謝を述べるとともに、本資金協力で供与した畳 が、日伯の文化交流に貢献することを願っている旨、祝辞を述べました。

案件の概要

- 1, ブラジル日本文化福祉協会建物内に所在する裏千家ブラジルセンター「伯栄庵」の 畳31枚を新しく入れ換えることで、当地における茶の湯を通じた日本の伝統文化普及 に協力することをめざします。
- 2, 本プロジェクトを通じ、畳の入替を行うことで、茶道を通じた日本文化の発信を行うとともに、当地一般市民を含めた多くのブラジル人に茶の湯を体験する機会を更に提供することが可能になります。
- 3, 「伯栄庵」で使用される畳31枚の整備のため、畳表31枚分15,669米ドルを限度に無償資金協力を行いました。

【お問い合わせ先】

在サンパウロ日本国総領事館 広報文化班 cgjcultural3@sp.mofa.go.jp

【供与式の様子】



本供与により畳表が新調された『伯栄庵』での初点の様子



供与式の様子① 清水総領事による挨拶



供与式の様子② 広報用プレートの手交